

令和7年度 帰国・外国人児童生徒等教育の推進支援事業
(Ⅰ 帰国・外国人児童生徒等に対するきめ細かな支援事業)
事業内容報告書の概要

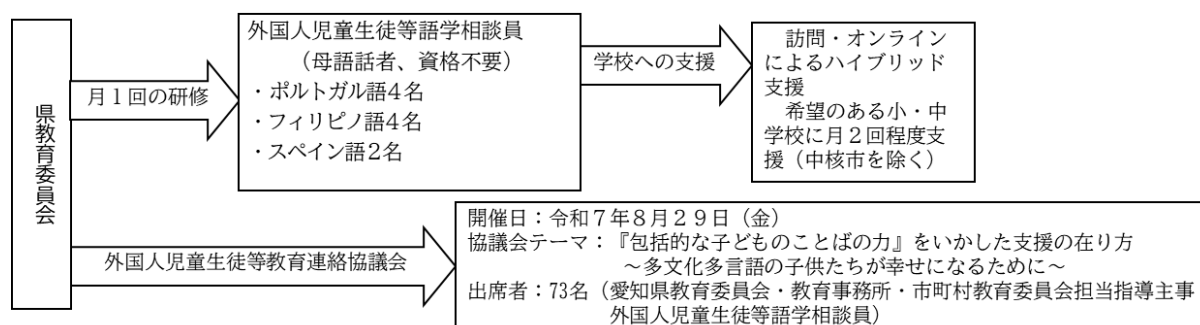
地方公共団体名【愛知県教育委員会】

令和7年度に実施した取組の内容及び成果と課題

1. 事業の実施体制(運営協議会・連絡協議会の構成員等)

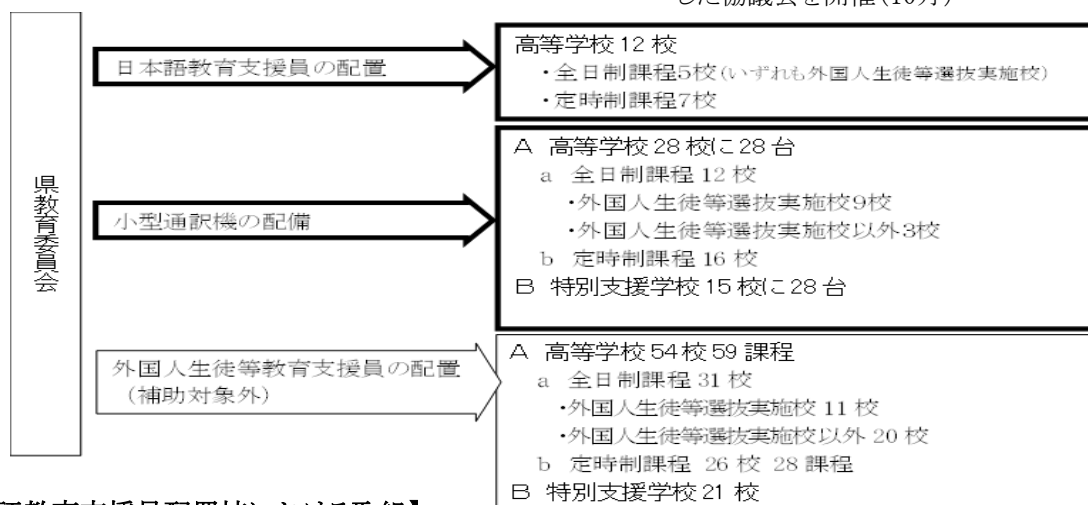
<義務教育課>

【外国人児童生徒教育推進事業】

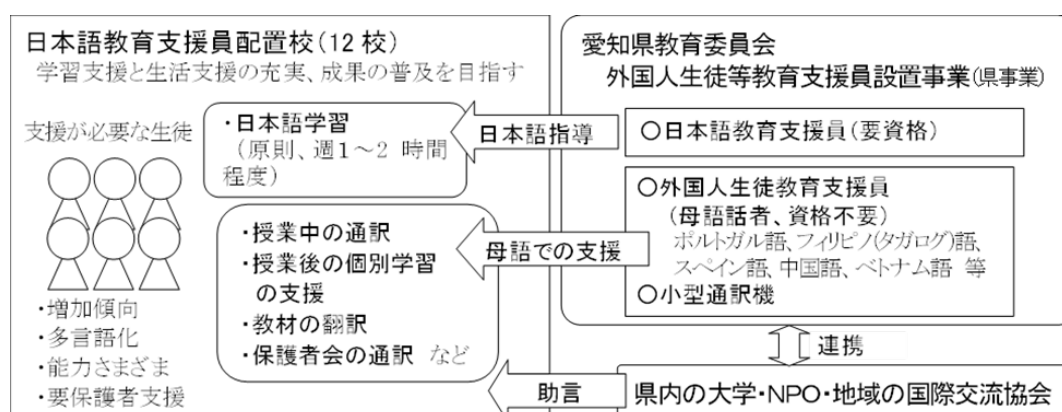


<高等学校教育課・特別支援教育課>

【外国人生徒等教育支援員設置事業(県教育委員会の取組)】※本事業にかかわる高等学校を対象とした協議会を開催(10月)



【日本語教育支援員配置校における取組】



2. 具体の取組内容 ※取り組んだ実施事項(1)～(13)について、それぞれ記入すること

(1)地域の外国人児童生徒等指導体制の推進に係る運営協議会・連絡協議会の設置・運営

- ・【義務】外国人児童生徒等教育連絡協議会を令和7年8月29日に開催
- ・【高校・特支】県立高等学校外国人生徒支援担当教員連絡協議会を10月に開催

(2)学校における指導体制の構築

- ・【義務】県内の小中学校に、日本語教育適応学級担当教員を加配。
- ・【義務】義務教育課主催で、日本語教育適応学級担当教員等研修を年2回オンラインで開催
- ・【高校・特支】県立高等学校外国人生徒支援担当教員連絡協議会を10月に開催

(3)「特別の教育課程」による日本語指導の実施

- ・【義務】外国人児童生徒等教育連絡協議会で、教育事務所・市町村教育委員会指導主事を対象に「特別の教育課程」の編成と実施について説明
- ・【高校・特支】愛知県立高校3校で、特別の教育課程を編成して行う日本語指導を実施

(4)成果の普及

- ・【義務】日本語教育適応学級担当教員等研修と外国人児童生徒等教育連絡協議会で、外国人児童生徒語学相談員に係る取組や支援成果の情報共有
- ・【高校・特支】県立高等学校外国人生徒支援担当教員連絡協議会での情報共有
県立高等学校教頭会の定時制通信制部会での情報共有

(7)ICTを活用した教育・支援

- ・【義務】令和7年度から外国人児童生徒等語学相談員が訪問に加えてオンラインによる支援も可能とするハイブリッド型の支援を展開する中、ICT機器を活用した業務体制を整備

(8)高校生等に対する包括的な教育・支援【高校・特支】

① 高等学校等における日本語指導・教科指導の実施

- ・県立高校12校に日本語教育の専門性を有する日本語教育支援員を19名配置して日本語指導を実施

① 高等学校等に対するキャリア教育や進路指導の充実

- ・県の単独事業として就労アドバイザー3名を定時制高校に配置し、学校や企業をはじめとした関係機関の連携強化や就職先・実習先の開拓、学校や企業への助言を実施(補助対象外)

③ その他、高校生等に対する教育・支援に資する取組

(1) 外国人生徒教育支援員の配置

- ・日本語によるコミュニケーション能力が十分に身に付いていない外国人児童生徒の学習または学校生活上の支援を目的に、県の単独事業として外国人生徒等教育支援員を配置(補助対象外)
- ・高等学校では、54校に延べ212人の支援員を配置して、1,311人の生徒を支援
- ・特別支援学校では、21校に延べ46人の支援員を配置して、189人の生徒を支援

(10)日本語指導ができる、又は児童生徒等の母語が分かる支援員の派遣【義務】

- ・外国人児童生徒等に対する生活適応指導や教科指導の補助、外国人児童生徒等の保護者との連絡及び通知文等の翻訳業務等を行うため、県内小中学校に外国人児童生徒教育相談員11人が訪問又はオンラインにより支援
- ・小学校178校、中学校80校、計258校に、小学校1109名、中学校463名、計1572名

3. 成果と課題 ※取り組んだ実施事項(1)～(13)について、それぞれ記入すること

(1)地域の外国人児童生徒等指導体制の推進に係る運営協議会・連絡協議会の設置・運営

- ・【義務】市町村によって外国人児童生徒等教育に関する困り感には差が見られるが、共通した課題も明らかになった。今後は、県が提供できるサポートを整理しつつ、市町村が担うべき役割や体制整備の方向性を明確にし、両者が協働しながら人材育成と教育環境の充実を図ることが求められる。
- ・【高校・特支】令和7年度は愛知県立高校3校において「特別の教育課程を編成して行う日本語指導」を行った。今後は連絡協議会を活用して制度の周知を図り、実施校の拡充に努める。

(2)学校における指導体制の構築

- ・【義務】語学相談員が不在の学校でも支援が行き届くよう、対面とオンラインを組み合わせたハイブリッド型支援体制の周知と活用を進める。
- ・【高校・特支】令和7年度は愛知県立高校3校において「特別の教育課程を編成して行う日本語指導」を行った。今後は連絡協議会を活用して制度の周知を図り、実施校の拡充に努める。

(3)「特別の教育課程」による日本語指導の実施

- ・【義務】小学校は需要に概ね対応しているが、中学校は構造的な理由から編成が追いつかず編成率が低下しているため、中学校向けに具体的な編成・指導方法を示す研修の充実が必要である。
- ・【高校・特支】入学当初、日本語が理解できなかった生徒が、特別の教育課程を編成して行う日本語指導を2年間受けることで、少しずつ授業内容を理解できるようになった。その結果、当該生徒は進級見込みである。
各学校に成果を普及し、特別の教育課程を編成して行う日本語指導の実施校の拡充に努める。

(4)成果の普及

- ・【義務】外国人児童等生徒語学相談員に係る取組や支援成果の情報共有をすることで、外国人児童生徒等語学相談員の活用促進へつなげることができた。活用ガイドを周知して、適切な活用を促進する。
- ・【高校・特支】令和7年度は愛知県立高校3校において「特別の教育課程を編成して行う日本語指導」を行った。今後は連絡協議会を活用して制度の周知を図り、実施校の拡充に努める。

(7)ICTを活用した教育・支援【義務】

- ・一部学校におけるオンライン支援の認知不足および対面偏重の状況を改善し、語学相談員の支援を柔軟かつ効果的に提供するため、予約システムの周知とオンライン支援手法の普及を進める。

(8)高校生等に対する包括的な教育・支援【高校・特支】

- ・県立高校12校(全日制5校、定時制7校)に日本語教育の専門性を有する「日本語教育支援員」を19名配置し、491人の生徒を対象に2,275時間分の日本語指導を行った。各学校は、県に提出する「日本語指導実施計画書」に基づき、日本語指導に関する授業(特別の教育課程を編成して行う日本語指導、学校設定科目)や授業後(定時制では始業前)の時間帯の日本語指導に活用した。
- ・就労アドバイザーを3名配置して就職支援を行った(補助対象外)。
- ・高等学校及び特別支援学校に外国人生徒教育支援員を延べ258人配置した(補助対象外)。外国人生徒の増加とともに言語の多様化が進んでおり、いかにして支援員を確保するかが課題である。

(10)日本語指導ができる、又は児童生徒等の母語が分かる支援員の派遣【義務】

- ・日本語指導や教科指導の補助における母語による支援だけではなく、来日して間もない児童生徒の生活適応指導や児童生徒の教育相談等で学校へ適応する支援ができた。
- ・母語による通訳・翻訳を通して保護者との信頼関係を築く支援をすることができた。
- ・児童生徒の母語や母文化に関する情報や進路に関する情報を学校に提供することで、個に応じた対応へとつなげることができた。

小学校178校、中学校80校、計258校に、小学校1109名、中学校463名、計1572名

本事業で対応した幼児・児童生徒数	幼稚園等	小学校	中学校	義務教育学校	高等学校	中等教育学校	特別支援学校
	人 (園)	1109人 (178校)	463人 (80校)	0人 (0校)	1,078人 (28校)	人 (校)	174人 (15校)
うち、特別の教育課程で指導を受けた児童生徒数		783人 (173校)	386人 (73校)	0人 (0校)	134人 (3校)	人 (校)	0人 (0校)

4. その他(今後の取組予定等)

- ・【義務】令和7年度から導入した訪問とオンライン支援を組み合わせたハイブリッド型支援について周知を進め、学校の声を踏まえながら、より使いやすい仕組みに改善していく。あわせて、支援が必要な児童生徒が県内に広く散在している状況を踏まえ、県内の児童生徒に支援が確実に行き渡るよう取り組む。
- ・【高校・特支】令和8年度は、日本語教育支援員を12校に配置し、日本語教師の資格をもった支援員が合計2,275時間の支援を行う。うち3校では、特別の教育課程を編成した日本語指導を実施する。
令和8年度は、県立高校に28台、県立特別支援学校に29台、県立夜間中学校に2台の小型通訳機を配備する。
連絡協議会や教頭会等で外国人生徒支援にかかわる情報を周知・共有する機会を設定し、成果の普及を図る。
令和8年度は、県立高校に21,090時間分、県立特別支援学校に2,072時間分の予算を確保し、必要な学校に外国人生徒等教育支援員を配置して外国人生徒への支援を行う（補助対象外）。

※ 枠は適宜広げること。(複数ページになっても差し支えない) 成果物等があれば別途提出すること。

※ 事業内容報告書の概要は、様式9(添付1)の5. 成果イメージ資料のポンチ絵と併せて、文部科学省ホームページで公開する。